

魚を増やすシンポジウム

参加費無料

このシンポジウムは
平成29年度
「武州・入間川プロジェクト」の
活動助成を受けて実施しています

日時 2017年10月14日（土）午前10時～午後2時半

会場 国立女性教育会館 研修棟208研修室（嵐山町菅谷）

昭和30年代の都幾川は、夕日のなかで、魚がおびただしく跳ね、足にまとわりつく、それは感動的な風景を見せる、魚が多い河川であった。シンポジウムでは市民が何ができるか、行政の仕事は、そして市民と行政の協働をどう実行していくかを語り合っていきましょう。

講演

丸山 隆氏

（元東京海洋大学〔東京水産大〕助教授）

淡水性や回遊性の魚類ならびに淡水性の二枚貝類などを対象に、各発育段階における生息場所選択習性や移動習性、摂餌習性などを調査し、特に、流水環境に対する適応のあり方について比較研究を行っている。また、応用的な側面では、河川漁場の遊漁資源の個体群動態や、森林伐採・道路建設・各種の河川工事などが河川の自然環境や漁場環境に及ぼす影響、人工魚道の機能などに関する研究も行っている。（東京海洋大HPより）



都幾川生き物調査

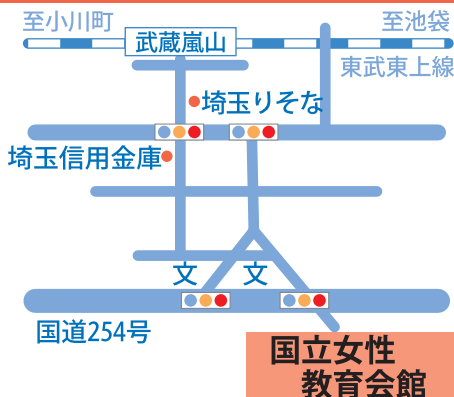


都幾川でヨクチバス駆除作戦を実施



入間川 外来種駆除実験

武蔵嵐山駅からの道順



主催・比企の川づくり協議会

問い合わせ先 0493-22-4162（山本）
090-5573-1028（渡辺）

協力・埼玉県河川環境団体連絡協議会、NPO荒川流域ネットワーク、NPO熊谷の環境を考える連絡協議会、NPO戸田の川を考える会、NPOエコシティ志木、NPO秩父の環境を考える会、寄居町にトンボ公園を作る会、唐沢川を愛する会（深谷）、鴻巣の環境を考える会、NPOまちづくり楽会（東松山市）、朝霞水の会、川爺（新座市）、綾瀬川を愛する会（川口市）【予定を含む】